



東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

さくらも満開
4月号

福玉便り

ふく たま だより

通巻第47号

2016年4月1日発行

発行『福玉便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部
編集デザイン:NPO法人ハズオン埼玉メール:fukutama@431279.com
連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731

最後の日まで活動を 上尾シラコバト団地での 東日本大震災追悼式



3月11日、上尾シラコバト団地・東日本大震災に咲く会ひまわりの主催で、5度目の東日本大震災追悼式が開催されました。今年はいにくの雨のため、団地集会所での開催となりましたが、128人の参加者が集まりました。

第一部「黙禱の会」は、太鼓集団「響」の皆さんの演奏ののち、岩手県大船渡市の小島絹代さんによる司会のもと、シラコバト団地・前自治会長の宮下東さんから開会が宣言されました。続いて、5人の方から、式辞と応援メッセージがありました。NPO全国福島県人友の会の佐藤純俊さん(富岡町)からは代読で、「かつて原子力は未来のエネルギーで、双葉郡は



しまします。あの経験を忘れず、次の世代に正確に伝えていくことが、生き残った者の使命だと思

東京電力の城下町でしたが、3・11により共存が破綻しました。過去も未来もない、現在進行形だけが続いています」という手紙が寄せられました。ここカフエ@川越の鈴木直子さん(いわき市)からは、「5年前には自分の人生がここまで変わると思いませんでした。でも埼玉に来て、絶望から救ってくれる仲間に出会いました。5年という歳月には人それぞれの進み方があり、今も苦しんでいる方がいらっしやいます。みんな繋がつて前を向きたいです」というお話がありました。鳩山町避難者の会の鈴木直清さん(南相馬市小高区)は、「小高区では解除が検討されていますが、水源への不安が残されたままです。今日は各地で『風化させるな』という報道がなされますが、明日からはまだ平常運転に戻って

ます」と述べられました。その他、埼玉県庁の山田さん(代読)、福島県庁の鈴木さんからもメッセージをいただきました。そして、同時中継で龍山院の鐘の音を聴きながら、14時46分、被災地の方角に向けて黙禱を捧げました。その後、ひまわり代表の橘光顕さん(浪江町)から、「ここに来た当初は『いつまで居るのか』という心境でしたが、ここで暮らすうちにたくさん仲間ができて『いつまでも居たい』という思いを持つようになりました。そして、国の方針として退去を迫られている今、『いつまで居られるのか』という不安を抱えています。それでも、最後の日まで活動を続けていきたいです」というご挨拶があり、タイムカプセルに思い思いの品を封印して、追悼式は閉会となりました。



タイムカプセルの箱には、様々なものが想いとともに入りました。

では、篠原美陽子さん(浪江町)の語りのもと、娘の聖華さん(東京音楽大学)によるショパンの「エチュード『大洋』」「バラード三番」「ノクターン」などの演奏に耳を傾けながら、岩手・宮城・福島の銘品をいただきました。最後に聖華さんの伴奏で、参加者で「花は咲く」を歌いました。震災によって亡くなられた1万5,894人、行方不明のままの2,562人、避難生活中に亡くなられた3,524人の方々への哀悼の意を込めつつ、次への想いを共有する3月11日となりました。(編集部・原田)

シンポジウム 「震災から五年、広域避難者の生活と支援を考える」

2月27日(土)、さいたま市民会館うらわにて、シンポジウム「震災から五年、広域避難者の生活と支援を考える」が開催され、60名の方々にご参加いただきました(主催埼玉広域避難者支援センター(NPO法人申請中)・(一社)埼玉県労働者福祉協議会・福玉便り編集委員会)。



第I部では編集部の原田から「県外避難者と支援の現状と課題」、同じく吉田から「自主避難者と支援の現状と課題」について報告しました。

第II部の「復興支援員の活動紹介」では、労福協の永田による司会のもと、浪江町復興支援員の石澤さん、双葉町復興支援員の安谷屋さん、RCF(大熊町復興支援員事業受託団体)の金子さん、富岡町復興支援員の林さん、福島県復興支援員の富永さんにご登壇いただき、戸別訪問・交流会・情報発信・コミュニティ支援などの取り組みや、町民・県民の声などについてお話しいただきました。

第III部の「埼玉県内の避難者支援団体・当事者団体の紹介」では、埼玉広域避難者支援センター副代表理事の薄井による司会のもと、当日ご参加いただいた9団体の方から活動内容や今後の予定をご紹介いただきました。

最後に埼玉広域避難者支援センター代表理事の西城戸から、「5年という区切りを作るのではなく、この後どのような活動を続けていくのかが問われています」と挨拶があり、閉会となりました。

本シンポジウムにてお披露目となった埼玉広域避難者支援センターについては、次号以降の福玉便りで詳しくご紹介する予定です。(編集部・原田)



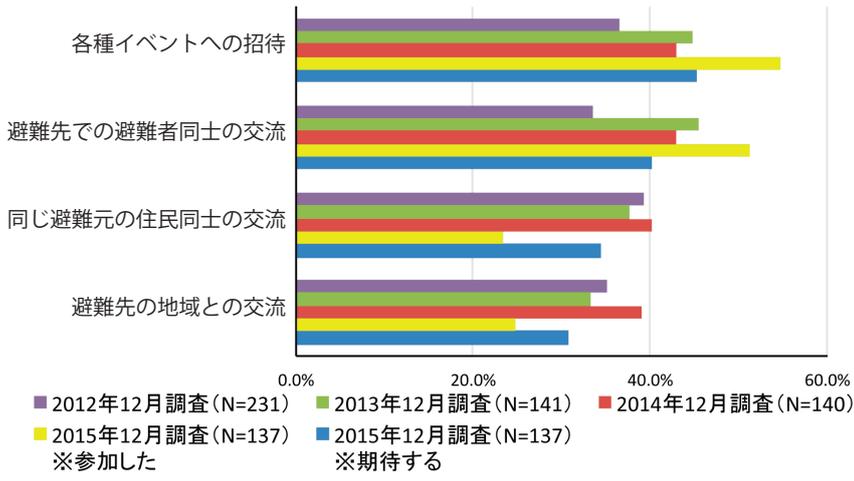
『福玉便り2016春の号外』の訂正

『2016春の号外』の「読者アンケート」から「において、データの誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。」



2015年12月に実施した読者アンケートでは、イベント・交流会について、「参加したもの」と「期待するもの」の2点をお尋ねしました。号外13ページの「図4 期待するイベント・交流会」において、「2015年12月調査」として青色の棒グラフのみが掲載されていますが、この棒グラフは「参加したもの(2015年12月調査)」であり、「期待するもの(2015年12月調査)」の棒グラフが抜けてしまっていました。正しくは下のグラフとなります。

図4. 期待するイベント・交流(複数回答)



するもの」を上回っている(「参加したけど、もう希望しないという方が一定数いる」)。
 ・「同じ避難元の住民同士の交流」と「避難先の地域との交流」は、「期待するもの」が「参加したもの」を上回っている(「参加できなかった、あるいはそもそも開催されなかったため、参加したいという方が一定数いる」)。
 ということが分かります。
 今後のイベント・交流会の開催に際して、参考になれば幸いです。(編集部・原田)

① 【Fカフェ珠寿】
 日時:4月29日・30日 9:00~16:00
 会場:騎西一丁目の空き店舗
 内容:騎西藤まつりに参加
 双葉音頭やります!相馬流山もあるかも?
 29日は柏餅他、双葉町民の手作りの品もならびます。
 連絡先:048-829-7400(SSN)。



NHK FMさいたま『福玉便り』コーナー
 毎月第4火曜日午後6時~午後6時50分
 (FM85.1MHz 秩父83.5MHz)
 福島の情報コーナーがあります。
 「埼玉で頑張る福玉人」が出演します
 ☆次回放送は4月26日(火)の予定です。



福玉カレンダー

4月

28 ここカフェ@川越
 心の内を話せる場、お子様連れも大歓迎です。
 毎月1回 10:00~15:00
 4/17(日) 鶴ヶ島コミュニティルーム
 5/21(土) JUNホール
 070-5594-0053(鈴木さん)

29 鳩のつどい
 月2回 10:00 ~12:00
 4/14(木)、28(木) 鳩のつどい
 JAXA鳩山宿舎108号室
 ☎ 049-296-1241(鳩山町健康福祉課)

32 福玉・謡曲の会
 4/2(土)、5/21(土) 10:30~12:00
 WithYouさいたま和室
 ☎ 090-6128-1948(小林さん)

1日(日)	
2日(月)	
3日(火)	
4日(水)	
5日(木) 13	
6日(金)	
7日(土) 8	
8日(日)	
9日(月)	
10日(火)	
11日(水)	
12日(木) 13 19 17	
13日(金)	
14日(土) 24	
15日(日) 27 15	
16日(月)	
17日(火)	
18日(水) 18	
19日(木) 13 1	
20日(金)	
21日(土) 28 32	
22日(日)	
23日(月)	
24日(火)	
25日(水)	
26日(木) 13 19	
27日(金)	
28日(土)	
29日(日)	
30日	
31日	

15 ひだまり広場
 月1回 参加費無料 12:30~16:30
 4/17(日)、5/15(日)
 ほっと越谷(北越谷駅東口1分)
 ☎ 090-6456-5497(今野さん)

17 つながりの会
 毎月第2木曜日 10:30~16:30
 4/14(木)、5/12(木)
 東北復興支援販売10:30~16:30
 草加市物産・観光情報センター
 048-932-6770(草加市社協地域福祉担当)

18 ひまわりの会
 毎月開催 予約必要
 4/20(水) アレンジフラワー
 5/18(水) お散歩サロン
 ☎ 080-5431-0123(島田さん・留守電)

19 さいがい・つながりカフェ
 心ゆくまでおしゃべりできます。お気軽にご連絡ください。
 月2回木曜日 11:00~15:00
 4/14(木)、4/28(木)、5/12(木)、5/26(木) With You さいたま 4F 和室
 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分) ☎ 048-601-3111(さいがい・つながりカフェ)

22 浪江のしゃべり場
 浪江町の復興支援員が常駐しています。お気軽に遊びに来てください。
 月曜日~金曜日 10:00~17:00
 浪江町復興支援員 埼玉事務所
 さいたま市 ☎ 048-833-8731(埼玉労協)

23 和光3・11 つながりカフェ
 048-452-7606(和光3・11を忘れない実行委員会・和光市ボランティアセンター)

24 新座さいがい つながりカフェ
 月1回 土曜日 13:00 ~16:00
 4/2(土) 11:00~15:00 花見カフェ(雨天:栄公民館)
 5/14(土) ※内容調整中、日程変更の可能性あり
 新座市 ☎ 090-2402-9155(谷森さん)
 ☎ 080-6023-2799(福地さん)

25 青空あおぞら
 毎月第4日曜日
 日付: 4月24日(日) 13:30~16:00
 新所沢公民館2F学習室2号
 所沢市 ☎ 048-829-7400(SSN)

26 お茶飲み交流会
 隔月1回 10:00 ~12:30
 ☎ 049-251-2711(富士見市安心安全課 梶田さん)

27 おあがんなんしょ
 4/17(日)、5/15(日) 定例サロン
 13:00~ フクトピア
 ☎ 090-5345-8408(松館さん)

4 寄り添いステーション ころっせ くわっせ双葉
 寄り添いステーション 騎西
 加須市正能11-5
 090-1650-2874(富沢さん)

5 ぴえろの遊び広場
 4/23(土) 「凧を作って遊ぼう」
 10:00~14:00
 k_sakamoto@seigakuin-univ.ac.jp
 (坂本さん)

6 負けねっちゃきらり
 石巻から伊奈町に避難されている高橋さんが呼びかけています。どなたでもどうぞ。
 伊奈町 ☎ 090-7244-9267(高橋さん)

7 向原団地被災者の会
 時々交流会しながら、つながって行きましょう(*^o^)/ (^-^-*)
 向原団地集会所
 上尾市 ☎ 080-6044-2922(富永さん)

8 東日本大震災に咲く会 ひまわり
 シラコバト団地を中心に情報交換会と物資配布を行っています。
 毎月第1土曜日
 4/2(土)、5/7(土) 会合 10:00~12:00 シラコバト団地第一集会所
 上尾市 ☎ 048-607-6723(団地自治会事務所)・☎ 080-3091-6215(橘さん)

10 くまがや結の会
 熊谷市 ☎ 080-5430-5452(駒宮さん)

11 羽生つながりカフェ
 羽生市 ☎ 080-5532-7380(薄井さん)

12 お茶っこふるさと会
 毎月第4週水曜日 10:00~12:00
 ☎ 090-6855-7140(木幡さん)

13 杉戸元気会 つつじの里サロン
 定例毎週木曜日 13:30~15:30
 国家公務員宿舎杉戸住宅(つつじの里サロン) 杉戸住宅6-301
 ☎ 0480-33-3455(佐藤さん)

14 春日部つながりカフェ
 ※法律家・心理士参加予定。法律・こころの相談できます
 048-829-7400(SSN)

16 越谷避難者の会
 越谷市 ☎ 090-9425-2001(石上さん)

33 つながろう!
 4/16(土) 13:00~ 毛呂山中央公民館
 ☎ 090-9032-8116 河井がおりさん

1日(金)
2日(土) 8 24 32
3日(日)
4日(月)
5日(火)
6日(水)
7日(木) 3 13
8日(金)
9日(土)
10日(日)
11日(月)
12日(火)
13日(水)
14日(木) 19 29 13 17
15日(金)
16日(土) 33
17日(日) 15 27 28
18日(月)
19日(火)
20日(水) 18
21日(木) 1 ★ 13
22日(金)
23日(土) 5
24日(日) 25
25日(月)
26日(火)
27日(水)
28日(木) 19 29 13
29日(金) 1
30日(土)

1 双葉町民による ボランティアカフェ
 4/21(木)、5/19(木)
 10:00~15:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 加須市騎西501-13 048-829-7400 SSN

2 社協と地域と生協のサロン
 毎月第3木曜日 10:00~15:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 加須市騎西501-13

3 双葉町老人クラブ女性会 & さいがい つながりカフェ
 定例月1回 4/7(木) 9:30~11:30
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 080-5532-7380(薄井さん))

こちらのサイトにも情報があります。
<http://431279.com/>
 (SSN震災支援ネットワーク埼玉)

避難指示区域外(いわゆる自主避難区域)の方で、事故当時、人工透析を受けていた方へ

腎臓病の患者でつくる福島県腎臓病協議会が、2015年10月22日に、「浜通り・中通り(避難指示区域外、いわゆる自主避難区域)で、透析治療を受けていた患者に対し、東京電力が1人約4万円を賠償すること」を合意しています。賠償は、避難していても、していなくても、引っ越しをしていても、患者の方が亡くなっていても対象となります。

この賠償は、透析患者が避難を余儀なくされたり、週当たりの透析回数が減ってしまったり、透析時間の短縮を受けたりしたことに対する「精神的損害賠償」です。

また、当賠償に納得がいかない場合は、原子力損害賠償紛争解決センターによる若い仲介(ADR)を申し立てることや、民事訴訟を提起することも可能です。

この賠償のことは、東京電力からはお知らせがいきません。お知り合いの方に該当される方がいらっしゃいましたら、どうぞお声かけください。

この件に関する問い合わせは、こちらへ。

福島原子力補償相談室:0120-926-404 受付時間 午前9時～午後9時(土日祝も可)

福島原発事故責任追及訴訟 第10回期日

【日付】2016年4月13日(水) 15:00開廷

【会場】さいたま地裁

【交通】JR浦和駅西口より徒歩約10分

【詳細】<http://fukusaishien.com/>

【問合】048-960-0591(みさと法律事務所)

福玉便りのお届け作業を一緒にやったださる方、大募集! 4月21日(木)

13:30-16:00ごろ可能なお時間で。場所:埼玉労福協(ときわ会館4F)

印刷などの都合で日程が変更になる場合があります。できれば、ご一報・ご確認いただければ幸いです。労福協048-833-8731まで



ありがとうございます!

「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)の助成金をいただいて、発行しています。



こんな情報を掲載してほしい、この記事はよかった、など感想や質問をおよせください。メール:fukutama@431279.com

『福玉便り』編集委員会

連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会 電話048-833-8731 メール:fukutama@431279.com

本誌に関するご連絡はこちらまで

福玉便りお送りします。ご希望の方にお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

和光3・11を忘れないイベント&コンサート開催

於:和光市民文化センター「サンアゼリア」 主催:和光3・11を忘れない実行委員会

和光市では3月8日(火)から13日(日)まで、東日本大震災復興支援事業を開催しました。

11日は「和光3・11つながりカフェ」を実施し、避難者の方々を含め180人が参加しました。第1部は、和光市と

からは人と人との絆の大切さ、よりよい地域社会、コミュニティを築きあげていってほしい。」といったお話があ



りカフェ、「板橋区成増コスモス会」の方々も参加し、手作り品や東北物産品の販売で大いに賑わいました。

そして、12日は70人余のチェロ・コンサート。柔らかな音色に癒されながら、また涙しました。

期間中、参加者・来場者2000人以上が涙の感動、東北物産・支援グッズ販売は50万以上、募金も70万集まりました。今回の事業にご参加、ご協力をいただいた皆さま、本当にありがとうございました。

まず、6日間の写真展は、「双葉町の光(かこ)と影(いま)」と題し、福島第一原発から8kmの「バラ園」の3・11前の満艦飾と後の緑一色、英国人英語教師2人が撮り続ける3・11以降の双葉のモノクロの人と街などの写真は胸いためました。



災害協定を結ぶ十日町市在住の尾身浩さんを招いて、新潟中越地震の教訓の講演でした。尾身さんからは、「田舎でも隣の人が

分らない、話したことがない人が増えていく。人のことを干渉しない、一見よさそうな言葉だが、実は危ないこと。」これ

「届け!歌の力!ふるさとを想う」をテーマに実施。童謡、唱歌(ふるさと)は今も変わらず、花は咲くなど20曲余りを合唱しました。参加者からは、「久しぶりにみんなで歌えて楽しかった、声をはりあげた、元気をいただきました」との声をいただきました。また、玄関ホールでは、近隣の「新座さいがいつなが

に癒されながら、また涙しました。最終日13日は、合唱団共演コンサート。バラエティに富んだ合唱団のハーモニーに魅せられ、中学生と保護者による「大川

に癒されながら、また涙しました。最終日13日は、合唱団共演コンサート。バラエティに富んだ合唱団のハーモニーに魅せられ、中学生と保護者による「大川



(実行委員会・齋藤、和光市社協・小川)